

エコドライブの推進に向けた 標語を募集します

募集にあたって

エコドライブの推進に向けた標語を通して、会員皆様に環境問題に対し更に関心を高めていただくことを目的に募集します。

ぜひ、ふるって応募していただきますよう、お願い致します。

募集テーマ

「環境にやさしいエコドライブの推進をアピールする標語」

応募要領

1. 応募対象者 (一社) 兵庫県トラック協会会員事業者及び従事者
2. 募集期間 平成28年9月1日(木)～平成28年10月14日(金)
3. 応募方法 下記応募用紙に必要事項をご記入のうえ、事務局あてにそのままFAXしていただくか、郵送してください。また、兵庫県トラック協会のホームページ <http://www.hyotokyo.or.jp> から応募いただけます。
4. その他
 - ・応募は、お1人3点以内とします。なお、作品は未発表のものとしします。
 - ・応募作品の著作権・出版権は、すべて兵庫県トラック協会に帰属します。
 - ・優秀作品は、トラック協会ホームページに掲載、トラック広報に掲載します。
5. 表彰
賞品 最優秀賞 表彰状と副賞(1万円の商品券)
優秀賞 表彰状と副賞(5千円の商品券)
佳作 表彰状と副賞(3千円の商品券)
6. 応募問い合わせ先

一般社団法人 兵庫県トラック協会
業務部 藤城、繁田、横山
〒657-0043
兵庫県神戸市灘区大石東町2丁目4-27
TEL 078(882)5556 FAX078(882)5565

応募用紙

FAX 078-882-5565 (一社)兵庫県トラック協会 宛て
Eメール :hta@hyotokyo.or.jp

エコドライブ標語応募用紙 (この用紙に記載のうえFAX、郵送又はメールしてください。)

応募作品①			
応募作品②			
応募作品③			
所属	事業者名		
	電話番号	FAX	
ふりがな			
氏名			
住所	〒	-	
	電話番号	FAX	

地球と走ろう 環境にやさしいエコドライブで

1 ふんわりアクセル 「Eスタート」

発進するときは、穏やかにアクセルを踏んで発進しましょう（最初の5秒で、時速20km程度が目安です）。日々の運転において、やさしい発進を心がけるだけで、10%程度燃費が改善します。焦らず、穏やかな発進は、安全運転にもつながります。

2 車間距離にゆとりを もって、加速・減速の 少ない運転

走行中は、一定の速度で走ることを心がけましょう。車間距離が短くなると、ムダな加速・減速の機会が多くなり、市街地では2%程度、郊外では6%程度も燃費が悪化します。交通状況に応じて速度変化の少ない運転を心がけましょう。

3 減速時は早めに アクセルを離そう

信号が変わるなど停止することがわかったら、早めにアクセルから足を離しましょう。そうするとエンジンブレーキが作動し、2%程度燃費が改善します。また、減速するときや坂道を下るときにもエンジンブレーキを活用しましょう。

4 エアコンの 使用は適切に

車のエアコン（A/C）は車内を冷却・除湿する機能です。夏のみ必要なときは、エアコンスイッチをOFFにしましょう。また、冷房が必要なときは、車内を冷やしすぎないようにしましょう。たとえば、車内の温度設定を外気と同じ25℃に設定した場合、エアコンスイッチをONにしたままだと12%程度燃費が悪化します。

エコドライブ 10のすすめ



地球と走ろう
エコドライブ

5 ムダなアイドリングは やめよう

待ち合わせや荷物の積み下ろしなどによる駐停車の際は、アイドリングはやめましょう^{*1}。10分間のアイドリング（エアコンOFFの場合）で、130cc程度の燃料を消費します。また、現在の乗用車では基本的に軽機運転は不要です^{*2}。エンジンをかけたらすぐに出発しましょう。

6 渋滞を避け、余裕を もって出発しよう

出かける前に、渋滞・交通規制などの道路交通情報や、地図・カーナビなどを活用して、行き先やルートをあらかじめ確認し、時間に余裕をもって出発しましょう。さらに、出発後も道路交通情報をチェックして渋滞を避ければ燃費と時間の節約になります。たとえば、1時間のドライブで道に迷い、10分間余計に走行すると17%程度燃料消費量が増加します。

7 タイヤの空気圧から 始める点検・整備

タイヤの空気圧チェックを習慣づけましょう。タイヤの空気圧が適正値より不足すると、市街地で2%程度、郊外で4%程度燃費が悪化します（適正値より50kPa(0.5kg/cm²)不足した場合）。また、エンジンオイル・オイルフィルタ・エアクリーナエレメントなどの定期的な交換によっても燃費が改善します。

8 不要な荷物は おろそう

運ぶ必要のない荷物は車からおろしましょう。車の燃費は、荷物の重さに大きく影響されます。たとえば、100kgの荷物を載せて走ると、3%程度も燃費が悪化します。また、車の燃費は、空気抵抗にも敏感です。スキーキャリアなどの外装品は、使用しないときには外しましょう。

9 走行の妨げとなる 駐車はやめよう

迷惑駐車はやめましょう。交差点付近などの交通の妨げになる場所での駐車は、渋滞をもたらします。迷惑駐車は、他の車の燃費を悪化させるばかりか、交通事故の原因にもなります。迷惑駐車のない道路では、平均速度が向上し、燃費の悪化を防ぎます。

10 自分の燃費を 把握しよう

自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう。日々の燃費を把握すると、自分のエコドライブ効果が実感できます。車に装備されている燃費計・エコドライブナビゲーション・インターネットでの燃費管理などのエコドライブ支援機能を使うと便利です。

エコドライブ普及推進協議会
公益財団法人
事務局 交通エコロジー・モビリティ財団

*1 交差点で自らエンジンを止める手動アイドリングストップは、以下の点で安全性に問題があるため注意しましょう。（自動アイドリングストップ機能搭載車は別論ありません。）
・手動アイドリングストップ中に何らかのブレーキを踏むとブレーキの効きが悪くなります。
・慣れないと急激な加速減速が生じます。またバッテリーなどの部品寿命の低下によりエンジンが再始動しない場合があります。
・エアバッグなどの安全装置や方向指示器などが作動しないため、先頭車両付近や坂道での手動アイドリングストップは避けましょう。
*2 ー20℃程度の極寒冷地など特殊な状況を除き、走りながら暖めるウォームアップ走行で充分です。